

【既存のインフラを活用した水素供給低コスト化に向けたモデル構築・FS事業】

大崎上島町における地産地消の水素サプライチェーンモデル構築FS調査事業

(広島県豊田郡大崎上島町、実施代表者：NX商事株式会社)

FS概要とサプライチェーン図（2030年頃）

概要	<ul style="list-style-type: none">■ FS実施期間：令和4年9月～令和5年3月■ 離島における水素の地産地消型モデルを構築と、合成燃料としての活用可能性を調査<ul style="list-style-type: none">➢ 既存の再エネを利用した水素製造から利用までの一連のサプライチェーンの仕組みを明らかにし、離島における地産地消モデルを構築➢ グリーン水素を一次エネルギー源として島内で発生するCO₂と合成し、グリーン燃料として利用した際のCO₂削減量や将来の需要や価格低減策に関する調査を実施
サプライチェーン図（事業イメージ）	<p>製造</p> <p>貯蔵・輸送</p> <p>供給・利用</p> <p>太陽光発電 → 水电解装置 → 水素貯蔵タンク</p> <p>カーボル輸送</p> <p>定置型燃料電池 (公民館・旅館、農業・工業・冷蔵倉庫)</p> <p>火力発電所や工場からCO₂を回収</p> <p>CO₂</p> <p>H H + CO₂ → CH₃OCH₃ (ジメチルエーテル (DME) 等)</p> <p>想定利用先</p> <p>水素ステーション (オフサイト)</p> <p>燃料電池モビリティ (FCFL, FCV 等)</p> <p>住宅</p> <p>工業</p> <p>フェリー等運搬</p>

(NX商事株式会社FS報告書より作成)